

日本国大使館・正木靖大使来校

5月14日に在インドネシア日本国大使館の正木大使がBJSを来校されました。校舎や安全機器等の視察とともに、全学級の子どもたちの学びの姿を参観されました。その後の集会活動では、大使から大使館の仕事や海外で暮らすこと・学ぶことの意義についてなどを子どもたちに話してくださいました。最後は、児童生徒全員で元気に校歌斉唱を行い、集合写真を撮影しました。貴重な一日となりました。



避難訓練 (テロ・暴動)

5月15日に避難訓練を実施しました。テロ・暴動を想定した日本人学校ならではの訓練内容です。まず校舎1階のセーフルームに一次避難し、その後、学校裏口から徒歩5分程度にある「社会省」に二次避難しました。子どもたちは訓練に真剣に臨み、落ち着いて行動することができました。最後に、保護者に引き渡す確認もできました。当日は、大使館から谷合警備対策官も来校され、訓練の様子を見守り助言をいただきました。26年前、ジャカルタ5月暴動が発生し、ジャカルタ日本人学校の子どもたち約850名は帰宅を断念し学校に泊まりました。「いつ何か起こるかわからない」そんな危機管理意識を今後も大切にしていきます。当日は、保護者の皆さんご協力ありがとうございました。



全校総合 SDGs「出前授業」

5月16日、青年海外協力隊の渡邊剛介さんが来校され、環境教育の視点で授業をくださいました。現在、渡邊さんはチマヒ環境局に勤務され、地元の学校でも子どもたちの学びを支援されているそうです。昨年の学習発表会での中学部生徒の発表を聴いて下さっており、その内容の延長上で、今年度の活動の出発点になる時間となりました。ワークショップ形式の学びでは数多くのアイデアも出され、今後の活動がとっても楽しみです。ありがとうございました。



参観日・PTA 総会

5月18日に今年度初めての参観授業を行い、多くの保護者に来校していただきました。ありがとうございます。子どもたちは、少し緊張した様子ではありましたが、どの授業においても、学びにしっかりと向き合っていました。子どもの数が増え、教室に活発な声も響き、一層賑やかになったと感じています。

続いて、別館ホールにて「PTA総会」が開かれ、R5年度決算、R6年度予算、R6年度新役員が報告され、いずれも承認されました。

令和5年度PTA役員の方、大変お世話になりました。ありがとうございました。



【画像は上から】

- 「幼稚園・読み聞かせ」
- 「小12年・生活科」
- 「小34年・国語」
- 「小56年・算数」
- 「中2・外国語」
- 「中3・社会」
- 「PTA総会」